News Release

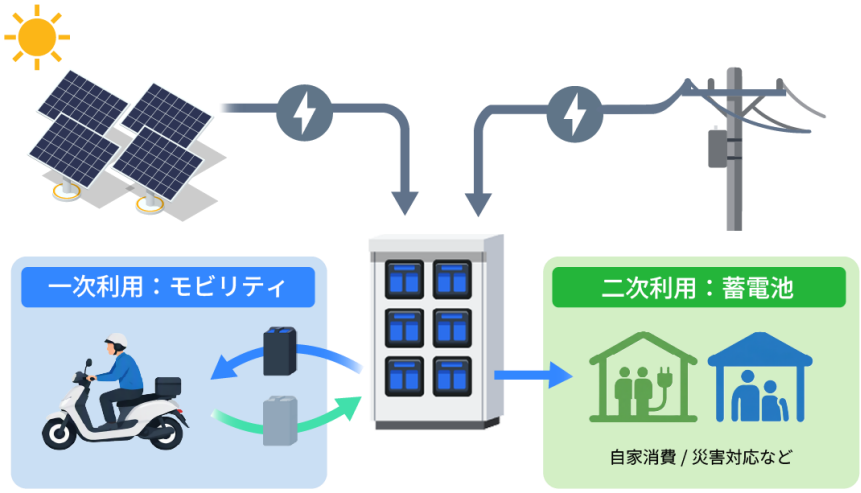
湧く想い、沸かせる未来。
SHIZGAS
静岡ガスグループ

2026 年 11 月 10 日

京セラコミュニケーションシステム株式会社
静岡市
静岡ガス株式会社

EV･電動バイクの交換式バッテリーを活用した実証実験を開始

京セラコミュニケーションシステム株式会社（京都府京都市、代表取締役社長　河之口達也、以下「KCCS」）、静岡市（市長　難波喬司）、静岡ガス株式会社（代表取締役 取締役社長 松本尚武、以下「静岡ガス」）の 3 者は、EV・電動バイクの交換式バッテリーを活用した実証実験を 2026 年 11 月 10 日より開始します。



エネルギー循環モデルイメージ

近年、カーボンニュートラル社会の実現に向け、モビリティ（EV・電動バイク等）の普及が進む一方、「充電時間の長さ」「災害時の電源確保」「使用済みバッテリーの処理・再利用（リユース）」といった課題が顕在化しています。

本実証実験は、経済産業省の採択事業※および 3 者が締結した連携協定「交換式バッテリーを利用した実証実験に関する連携協定」に基づき、これらの課題解決に向けて実施するものです。本田技研工業株式会社の交換式バッテリー「Honda Mobile Power Pack e:」と、KCCS が開発した充電ステーション・蓄電システムを活用し、モビリティとしてのバッテリー交換運用（一次利用）から役割を終えたバッテリーの蓄電池活用（二次利用）までを段階的に進めることで、安全で低コストな再利用技術の確立を目指します。さらに、運用データの取得・分析を進め、蓄電システムやモビリティの社会実装に向けた基盤を構築していきます。

これにより、地域における再生可能エネルギーの利活用促進や防災性の向上を図るとともに、持続可能なエネルギー循環モデルの構築とカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

※ 経済産業省採択事業「蓄電池等の製品の持続可能性向上に向けた基盤整備・実証事業」

【実証内容】

・開始日：2026 年 11 月 10 日（火）～12 月下旬

・機器設置場所：静岡市内 3 か所

蓄電システム		充電ステーション
①城東保健福祉エリア （静岡市葵区城東町 24-1）	②江崎新聞店 本通支店 （静岡市葵区本通西町 21-1）	③恩田原公園駐車場 （静岡市駿河区恩田原 27-1）
		

【主な検証内容】

1. 充電ステーションおよび交換式バッテリーの利用検証

・充電ステーションの効率的な運用および交換式バッテリーのデータ取得・管理

・市内事業者や実証ユーザーによる EV・電動バイクの利用評価

2. リユースバッテリーを活用した蓄電システムの検証

・モビリティ用途を終えたバッテリーの蓄電池としての性能・コスト検証

・蓄電システム全体の安全性の検証

・地域でのエネルギー地産地消および非常用電源としての有効性検証

3. 持続可能なエネルギー循環モデルの検討

・収集データに基づく将来的な事業化の検証

【各主体の役割分担】

本実証実験において、3 者は以下の役割のもと連携し取り組みを進めます。

KCCS	・実証実験の企画立案・設計施工 ・充電ステーション、蓄電システムの開発・設置・運用 ・交換式バッテリーのデータ取得・管理 ・充電ステーション、蓄電システムに関するビジネスモデルの検討
静岡市	・充電ステーション、蓄電システムのフィールド提供 ・EV・電動バイクの利用に関する調整、実証ユーザーとして参加
静岡ガス	・充電ステーション、蓄電システムのフィールド提供 ・EV・電動バイクの利用に関する調整、実証ユーザーとして参加 ・充電ステーション、蓄電システムに関するビジネスモデルの検討

＊サービス名および会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

■京セラコミュニケーションシステム株式会社 広報宣伝部
問い合わせフォーム／TEL：090-7550-8625

■静岡市役所 環境局 GX 推進課 政策係
TEL：054-221-1161

■静岡ガス株式会社 コーポレートサービス本部 総務部 広報担当
TEL：054-284-7986

以上